令和6年度福島県高等学校新人体育大会サッカー競技実施要項

〈女子〉

- 1. 主 催 福島県高等学校体育連盟 福島県教育委員会 公益財団法人福島県スポーツ協会
- 2. 共 催 広野町
- 3. 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会 福島県高等学校体育連盟サッカー専門部 相双地区高等学校体育連盟サッカー専門部
- 4. 期 日 令和6年11月30日(土)、12月1日(日)
- 5. 会場福島県立ふたば未来学園高校サッカー場
- 6. 競技資格 チーム構成人員 監督1名・役員4名・選手25名以内
- 7. 参加資格 (1) 令和6年度、(公財) 日本サッカー協会(以下 JFA という)及び県高体連サッカー専門部 に加盟登録された県内の高校チームとする。
 - (2) 外国籍選手については4名登録2名まで出場可とする。
 - (3)福島県高等学校新人体育大会要項 [1] 総則 9.参加資格 による。
- 8. 競技規則 (1) 競技規則は、JFA「サッカー競技規則 2024/25」による。
 - (2) 交代は5名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - (3) 脳振盪による交代(再出場なし)の追加を次の通り使用することが出来る。

1試合において、各チームは最大1人まで使用できる。

「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。

「脳振盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは(脳振盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。

「脳振盪を受傷した、または、その疑いが生じた直後」や、「フィールド上での診断、またはフィールド外での診断後」や、「競技者が、その時より前に診断を受け、競技のフィールドに戻った場合を含め、それ以外で脳振盪を受傷した、または疑われるとき」はいつでも使用できる。この交代は、異なる色の交代カードまたは用紙を用いて、主番/第4の審判員に知らせる。

脳振盪を起こした、またはその疑いがある競技者は、PK戦を含むその試合の残りの時間に出場することができない。また、できる限り、更衣室や医療施設に関係者に付き添われて行かなければならない。

「脳振盪による交代」は、「通常の交代」の回数の制限とは別に取り扱われる。

チームが「脳振盪による交代」を「通常の交代」に合わせて行った場合、1回の「通常の交代」としてカウントされる。

チームが「通常の交代」の回数を全て使い切ってしまったならば、「通常の交代」のために「脳 振盪による交代」の枠を使うことはできない。

チームが「脳振盪の交代」を行った場合、相手チームは1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。この追加の交代回数は、「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。

- (4) 背番号は1から25までをつけ、大会中は同じ背番号をつけること。
- (5) 今大会において退場を命じられた選手・監督・役員は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (6) 退場を命じられ、出場停止処分が本大会中に消化できない場合は直近の大会に持ち越される。
- (7) 今大会中、累積警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (8) ベンチ内の人数は19名(役員5名、選手14名)以内とする。
- 9. 競技方法 (1) ノックアウト方式とする。
 - (2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。
 - (3) ハーフタイムのインターバルは10分間とする。
 - (4) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。その際は、競技本部へ必ず報告する。最大2時間を基準に判断する。
- 10. 表 彰 (1) 2位まで表彰する。
 - (2)上位2チームには第24回東北高等学校新人サッカー選手権大会への出場権が与えられる。
- 11. 参加申込 尚志高校 松本 克典 宛 (11月14日 (木) 締め切り)

e-mail での申し込み katsu23ixy@yahoo.co.jp

- 12. 宿泊申込 斡旋しない
- 13. 組合せ会議 申し込み後大会事務局にて決定する(直近の大会成績を反映させる)
- 14. ユニフォーム (1) 参加校は正副の異色のユニフォームを用意すること。なお、異色とはシャツ・ ショーツ・ソックスのそれぞれが異色であることをいう。
 - (2)シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。 ショーツの番号については付けることが望ましい。(なお、番号は1~25番までの通 し番号とする。)また、副ユニフォームについても同様である。
 - (3) 縞のユニフォームの背番号は台地に番号を入れること。
 - (4) 審判と同一色(黒) または類似色(濃紺) のシャツを用いることはできない。
 - (5) ユニフォームの色、選手番号の参加申込以後の変更は認めない。
 - (6) その他の事項についてはJFA「ユニフォーム規定」に則る。
- 15. その他 (1) 試合開始70分前に、本部にてマッチコーディネーションミーティングを行う。各チーム代表者1名が必ず出席すること。ミーティングでは、ユニフォームの決定、メンバー表 (3部)の提出、選手証の確認(自チーム第1試合のみ)を行う。
 - (2) やむを得ず参加登録選手を変更する場合は5名以内とし、メンバー表に記載すること。
 - (3) 大会申込書原本(記載責任者の印があるもの) は初戦 MCM 時に本部に提出する。